

町長就任のごあいさつ

この度の町長選挙におきまして、多くの皆さまから温かいご支援を賜り、有田川町政を担わせていただくこととなりました。

合併から20年という節目の年に、中山正隆前町長から町政を引き継ぐこととなり、その責任の重さを改めて実感しております。旧3町の均衡ある発展に力を尽くされ、揺るがぬ土台を築いてこられた前町長のご功績に、深く敬意と感謝を申しあげます。

有田川町を取り巻く環境は、少子高齢化や人口減少など厳しさを増しています。しかし、課題を悲観的に捉えるのではなく、このような時代だからこそ、住民と行政が手を取り合い、全ての世代が「有田川町に住んでよかった」と心から思えるまちづくりを実現していくことが大切だと考えています。

私はこれからの4年間、次の「四つの柱」を軸に、まちづくりを進めてまいります。

①次代へつなぐ「住んで楽しい」まちづくりと安心の生活基盤

「住民主体のまちづくり」を通じて「ずっと住み続けたい、笑顔がふれるまち」を住民の皆さまと共に進めてまいります。

②地域資源を磨き上げる「有田川ブランド」の確立と経済活性化

有田川町が持つ豊かな地域資源を活かし、活力ある経済と持続可能な雇用を創出します。

③世代を超えて支え合う「共助の輪」の創造と福祉の充実

課題先進地といわれる地方だからこそ、全国の見本となる安心の仕組みを構築します。

④職員的情熱を活かす「組織再編成」とリーダーシップ

7年間の副町長経験で培った知見を活かし、住民目線で迅速に動ける役場組織を実現します。

これらは決して行政だけで成し遂げられるものではなく、地域を支えてこられた皆さまお一人一人の「参加」が不可欠です。住民の皆さまに寄り添う姿勢を大切に、有田川町の未来を皆さまと共に作り上げていく所存です。

今後とも、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

「笑顔あふれる

ずっと住みたいまちづくり」

新有田川町長

坂頭 徳彦